



# 第15回産業廃棄物と環境を考える 全国大会 パネル討論会

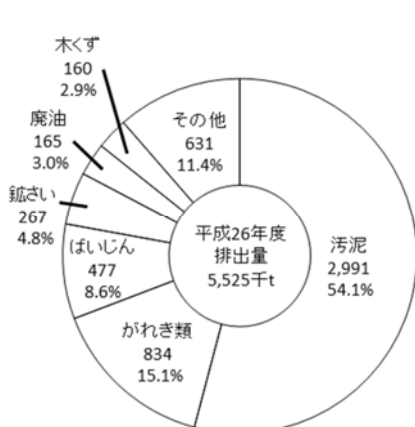
平成28年11月11日

岡山県環境文化部循環型社会推進課

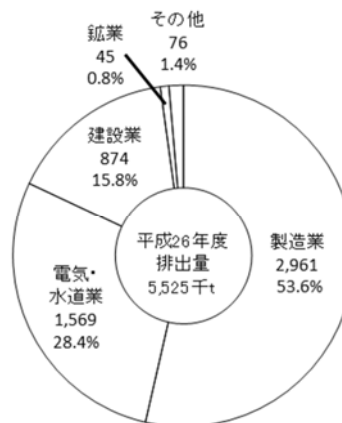
課長 脇本 靖



## 産業廃棄物の排出状況

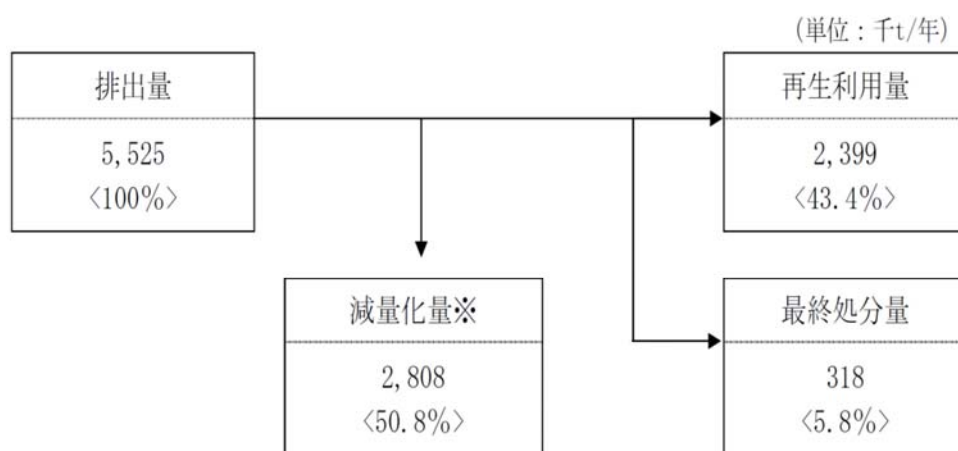


種類別の産業廃棄物排出量



業種別の産業廃棄物排出量

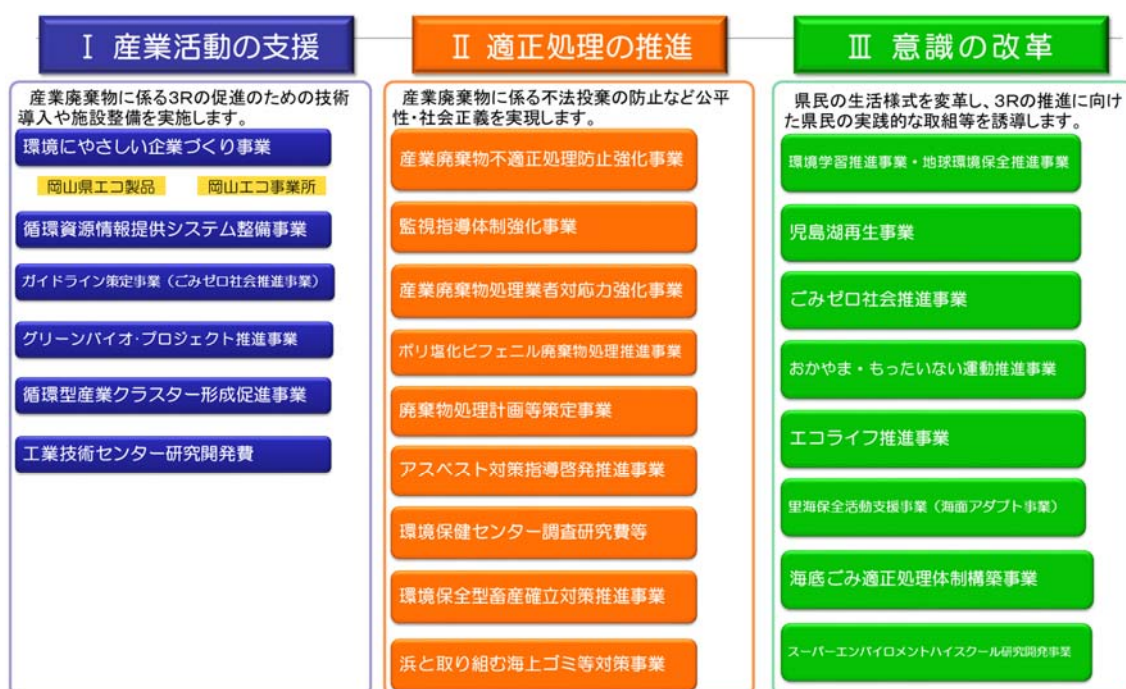
# 産業廃棄物の処理状況



※中間処理により減量された量

注：< >内の数値は、排出量に対する割合

## 岡山県における関連施策（産廃税）



# 県内の温室効果ガス排出状況 (H25年度速報値)

区分	基準年度 H2年度 (1990年度)	H23年度 (2011年度)	H24年度 (2012年度)				H25年度(速報値) (2013年度)				
			基準年度比 増減率	前年度比 増減率	構成割合	基準年度比 増減率	前年度比 増減率	構成割合			
産業部門	3,633	3,374	△7.1%	3,424	△5.8%	1.5%	68.4%	3,327	△8.4%	△2.8%	67.4%
製造業	3,330	2,909	△12.7%	2,974	△10.7%	2.2%	59.4%	2,827	△15.1%	△4.9%	57.3%
民生部門	518	796	53.8%	848	63.7%	6.4%	16.9%	832	60.6%	△1.9%	16.9%
家庭	248	405	63.5%	439	77.2%	8.4%	8.8%	425	71.6%	△3.1%	8.6%
業務	270	392	44.9%	409	51.3%	4.4%	8.2%	407	50.5%	△0.6%	8.2%
運輸部門	405	427	5.4%	417	3.0%	△2.3%	8.3%	427	5.4%	2.4%	8.7%
自動車	337	370	9.8%	360	6.9%	△2.7%	7.2%	369	9.4%	2.4%	7.5%
工業プロセス	228	124	△45.5%	127	△44.3%	2.2%	2.5%	136	△40.4%	7.1%	2.8%
廃棄物部門	46	80	72.2%	84	80.4%	4.7%	1.7%	99	112.9%	18.0%	2.0%
計	4,830	4,801	△0.6%	4,899	1.4%	2.0%	97.8%	4,820	△0.2%	△1.6%	97.7%
メタン	61	37	△39.7%	35	△43.3%	△6.0%	0.7%	34	△44.0%	△1.2%	0.7%
一酸化二窒素	34	25	△24.2%	25	△25.8%	△2.0%	0.5%	25	△24.7%	1.5%	0.5%
代替フロン類	35	44	25.9%	50	44.9%	15.1%	1.0%	54	54.7%	6.8%	1.1%
合計	4,960	4,907	△1.1%	5,009	1.0%	2.1%	100.0%	4,933	△0.5%	△1.5%	100.0%
全国	1,294百万t	1,353百万t	4.5%	1,389百万t	7.3%	2.7%	-	1,406百万t	8.7%	1.2%	-

## おかやま新エネルギービジョン

目標年度における産業と地域の姿

**豊富な自然エネルギーの有効活用**

太陽光発電  
メガソーラー発電  
木質バイオマスの利用  
小水力発電  
高度な利用技術の開発・普及  
EVの普及と技術開発

**産業**

- 数多くの県内企業が、太陽光、小水力、バイオマス等による発電や熱利用の分野に参入し、新エネルギー産業が成長分野として確立しています。
- 新エネルギーに関連する岡山発の新技術や新製品が、産学官の連携によって数多く生み出されています。
- 多くの企業が新エネルギーの導入に積極的となり、市場がさらに拡大しています。
- 太陽光発電分野をはじめ新エネルギーに関連する企業が多数立ちし、本県が新エネルギー産業のメッカとして全国的に注目されています。

**地域**

- 県内各地でメガソーラー等による大規模な太陽光発電が行われ、本県が全国有数のメガソーラー先進県となっています。
- 市民発電所の設置など県民参加によるさまざまな取組が広がり、県下全域で新エネルギーの重要性への理解が浸透しています。
- 太陽光発電や、森林や河川など県内の豊かな自然を新エネルギーとして活用する取組が、中山間地域をはじめ県下で幅広く展開されています。
- スマートグリッドも活用した太陽光発電やEV(電気自動車)、ペレットストーブ等の利用による地域に誇り・ライフスタイルが全国に先駆け普及しています。

新エネルギーの普及拡大を産業振興や地域の活性化に!

重点分野 多くの分野がある新エネルギーに関する取組。事業を効果的かつ効率的に進めるためには、選択と集中の観点から分野を絞ることが不可欠となることから、このビジョンでは次の4つの分野を重点分野とします。

**太陽光発電**

- 日照時間が長いことなど「隠れた」特長を生かすことができます。
- 全国的にも評価を得ている市民向け発電所など住民参加の取組実績があります。

**小水力発電**

- 豊かな自然資源を活用してエネルギーを生み出すことはエネルギーの地産という面から重要です。
- 中山間地域等の活性化にも結びつけられます。

**木質バイオマスの利用**

- 自然資源を活用でき、貯蓄量が多くあります。
- 県内や、県外に広がるバイオマス燃料供給の取組実績を数えよみながら、さらなる利用に取組みます。

**EVの普及と技術開発**

- 新エネルギーの高度利用につながることに、身近な生活シーンで使用できます。
- 新エネルギーの普及によるCO<sub>2</sub>削減効果などの理解にも役立ちます。

# 優良産廃処理業者の認定基準

- ① 遵法性
- ② 事業の透明性
- ③ 環境配慮の取組  
→ ISO14001又はエコアクション21  
若しくはこれと相互認証されている認証制度による認証
- ④ 電子マニフェスト
- ⑤ 財務体質の健全性

## 第4次岡山県廃棄物処理計画 産業廃棄物関係施策(案)

### 排出抑制と循環的利用の推進

- 再生品等の普及促進【拡充】  
→市場競争力を持つ魅力的な「岡山県エコ製品」の開発支援
- 環境にやさしい企業づくり【拡充】  
→環境にやさしい企業づくりを促す循環資源総合情報センターの活動充実
- 最終処分量の多い品目の減量化・リサイクルの推進
- 岡山エコタウンプランの推進
- 新処理技術等の導入促進
- バイオマス資源の利活用の推進
- 農業系廃棄物のリサイクル・適正処理等の推進
- 循環資源マッチングシステム、リサイクル技術情報提供システムの活用推進